

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和5年第51週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和5年第51週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和5年第51週（令和5年12月18日から令和5年12月24日まで）

第51週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は24.95人と前週（25.79人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.28人と前週（7.00人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.58人と前週（6.57人）から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。

今週のトピックス

“水痘(水ぼうそう)の地域的な流行がみられています！”について取り上げました。

水痘は、水痘帯状疱疹しんウイルス（VZV）の初感染によって引き起こされる感染症です。平成26年10月に、小児の水痘ワクチンが定期接種化されたことで、全国的に水痘の患者報告数は減少しました。しかし、川崎市においては、令和5年11月下旬から水痘の報告数がやや増加し、第51週（12月18日～24日）の定点当たり報告数は0.56人となりました。特に宮前区では2.67人と、警報基準値（定点当たり2.00人）を超えています。

VZVは水痘だけでなく、帯状疱疹しんの原因ともなり、帯状疱疹しんの患者から感染することもありますので、特に免疫のない方等は注意が必要です。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、インフルエンザ／COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

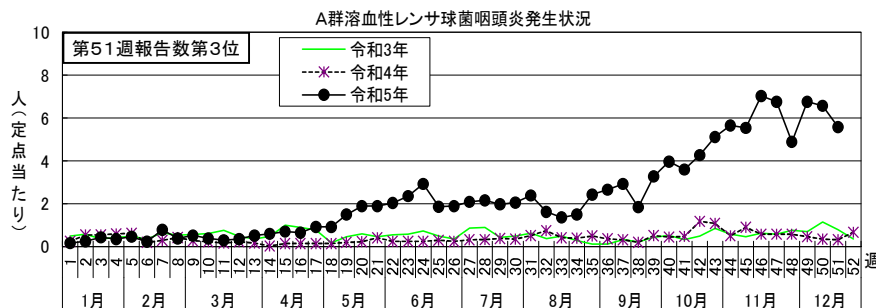
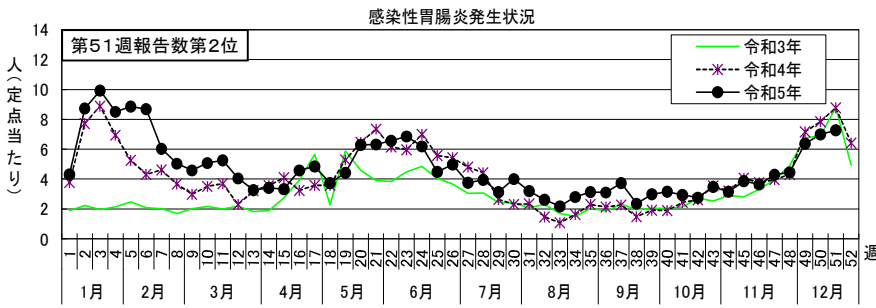
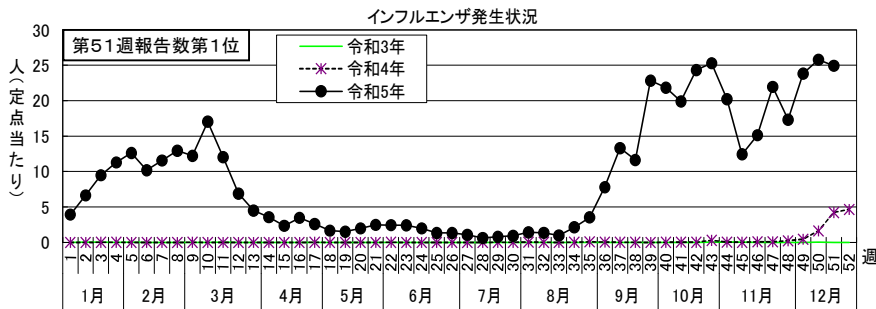
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和5年12月18日（月）～令和5年12月24日（日）〔令和5年第51週〕の感染症発生状況

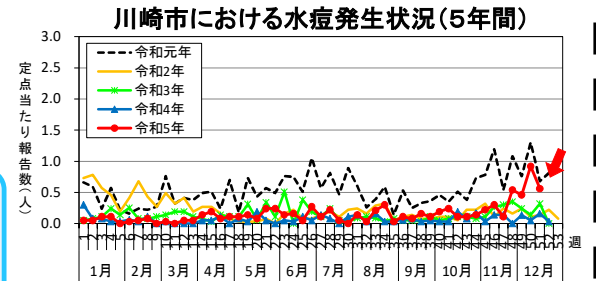
第51週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。インフルエンザの定点当たり患者報告数は24.95人と前週（25.79人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.28人と前週（7.00人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.58人と前週（6.57人）から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。



水痘（水ぼうそう）の地域的な流行がみられています！

水痘は、水痘帯状疱疹しんウイルス（VZV）の初感染によって引き起こされる感染症です。平成26年10月に、小児の水痘ワクチンが定期接種化されたことで、全国的に水痘の患者報告数は減少しました。しかし、川崎市においては、令和5年11月下旬から水痘の報告数がやや増加し、第51週（12月18日～24日）の定点当たり報告数は0.56人となりました。特に宮前区では2.67人と、警報基準値（定点当たり2.00人）を超えています。

VZVは水痘だけでなく、帯状疱疹しんの原因ともなり、帯状疱疹しんの患者から感染することもありますので、特に免疫のない方等は注意が必要です。

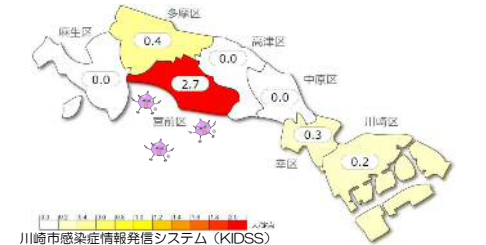


水痘とは？

- 【病原体】水痘帯状疱疹しんウイルス（VZV）
 - 【感染経路】空気感染、飛沫感染、接触感染
 - 【潜伏期間】2週間程度（10～21日）
 - 【症状】発しん、38度前後の発熱、かゆみ等
- ※VZVは、感染後、生涯にわたって神経に潜伏し、加齢や疲労等による免疫力の低下により再び活性化して、帯状疱疹しんを発症します。



川崎市における水痘分布マップ（第51週）

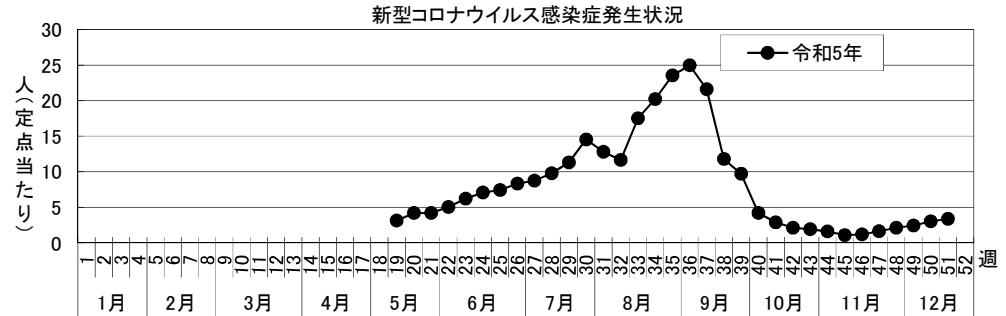
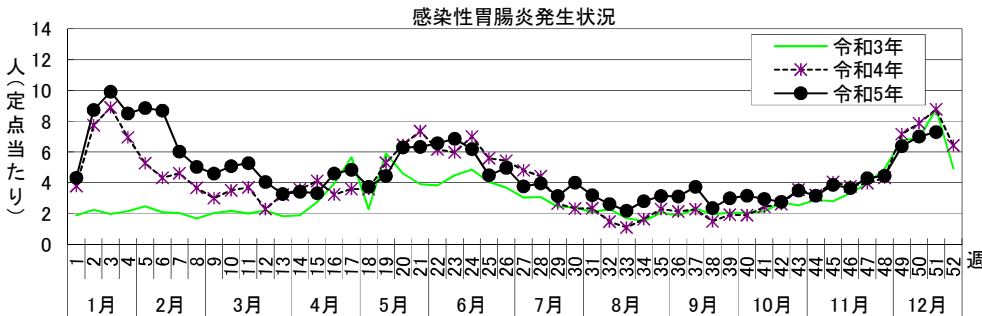
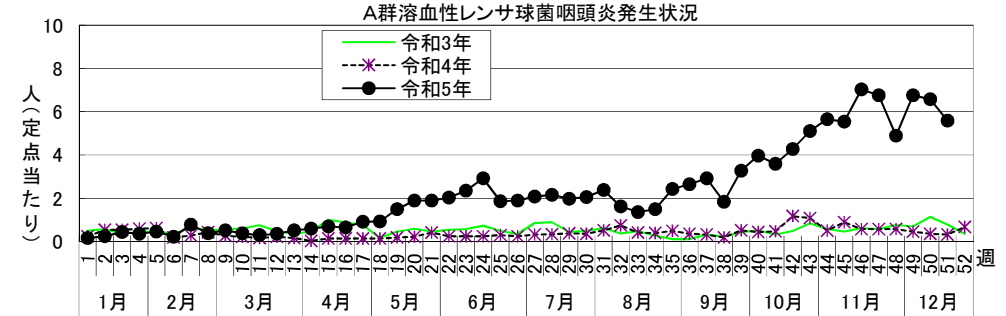
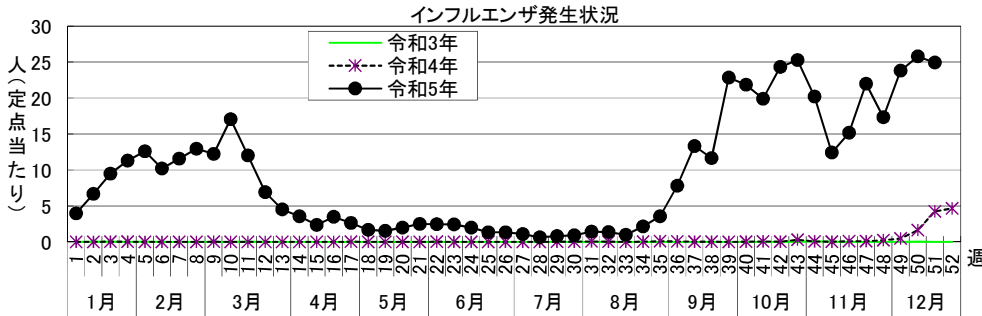


感染症週報 [市内週報 令和5年第51週(令和5年12月18日～令和5年12月24日)]

令和5年12月26日

令和5年第51週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第51週)	累計(令和5年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 222件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(O157)	腸管出血性大腸菌感染症 74件(O5 1件、O26 6件、O38 1件、O81 1件、O88 1件、O91 2件、O98 1件、O103 3件、O103及びO157 1件、O111 1件、O157 52件、血清群不明 4件)
4類感染症	なし	E型肝炎 16件、デング熱 5件、日本紅斑熱 1件、レジオネラ症 12件(肺炎型 8件、ポンティアック熱型 3件、無症状病原体保有者 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	水痘(入院例に限る。) 1件、梅毒 1件(晩期顕症)、百日咳 2件	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 8件(B型 5件、C型 2件、その他 1件)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 27件、急性弛緩性麻痺 3件、急性脳炎 14件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2件(孤発性 1件、遺伝性 1件)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 15件、後天性免疫不全症候群 10件(AIDS 2件、その他 3件、無症候 5件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 9件、侵襲性肺炎球菌感染症 23件、水痘(入院例に限る。) 8件、梅毒 125件(早期顕症Ⅰ期 46件、早期顕症Ⅱ期 46件、晩期顕症 2件、無症候 31件)、破傷風 3件、百日咳 21件、麻しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第51週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。インフルエンザの定点当たり患者報告数は24.95人と前週(25.79人)から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.28人と前週(7.00人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.58人と前週(6.57人)から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。	
新型インフルエンザ等感染症		新型コロナウイルス感染症 35964件 <small>・令和4年第5週以降は川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数 ・令和4年第39週以降は医療機関報告分のみを計上 ・令和5年第19週以降は5類感染症(定点把握疾患)に変更</small>
疑似症	なし	2件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和5年51週

集計日:令和5年12月26日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	1,497	24.95	201	3.35	-	-	108	3.00	201	5.58	262	7.28
川崎	301	37.63	48	6.00	-	-	9	1.80	16	3.20	45	9.00
幸	141	20.14	14	2.00	-	-	8	2.00	27	6.75	21	5.25
中原	140	14.00	18	1.80	-	-	31	5.17	5	0.83	43	7.17
高津	227	25.22	44	4.89	-	-	9	1.80	55	11.00	51	10.20
宮前	338	33.80	34	3.40	-	-	31	5.17	54	9.00	20	3.33
多摩	172	21.50	33	4.13	-	-	6	1.20	29	5.80	67	13.40
麻生	178	22.25	10	1.25	-	-	14	2.80	15	3.00	15	3.00
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	20	0.56	12	0.33	3	0.08	2	0.06	-	-	2	0.06
川崎	1	0.20	1	0.20	3	0.60	1	0.20	-	-	-	-
幸	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	1	0.25
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	16	2.67	4	0.67	-	-	-	-	-	-	1	0.17
多摩	2	0.40	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	-	-
麻生	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	13	1.44	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		インフルエンザ(入院)		新型コロナウイルス感染症(入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	8	4.00	5	2.50
川崎	-	-	6	6.00	2	2.00
幸	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	2	2.00	3	3.00
多摩	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象: 令和5年51週

集計日: 令和5年12月26日

インフルエンザ/COVID-19定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	罹患数	74	295	94	134	119	121	79	24	9	2	
	定点当たり	1.23	4.92	1.57	2.23	1.98	2.02	1.32	0.40	0.15	0.03	
新型コロナウイルス感染症	罹患数	-	9	17	24	29	35	31	14	7	6	
	定点当たり	-	0.15	0.28	0.40	0.48	0.58	0.52	0.23	0.12	0.10	
小児科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	罹患数	4	4	1	1							
	定点当たり	0.11	0.11	0.03	0.03							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	15	19	2	5							
	定点当たり	0.42	0.53	0.06	0.14							
感染性胃腸炎	罹患数	8	17	3	11							
	定点当たり	0.22	0.47	0.08	0.31							
水痘	罹患数	4	6	-	-							
	定点当たり	0.11	0.17	-	-							
手足口病	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
突発性発疹	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
眼科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	1	-	-	1	4	-	2	-	1		
	定点当たり	0.11	-	-	0.11	0.44	-	0.22	-	0.11		
基幹定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ（入院）	罹患数	-	1	-	-	-	-	-	1	1	3	
	定点当たり	-	0.50	-	-	-	-	-	0.50	0.50	1.50	
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	
	定点当たり	-	-	-	0.50	-	-	0.50	-	-	1.50	

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象: 令和5年51週

集計日: 令和5年12月26日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	7,847	925	1,341	1,058	1,453	1,573	1,497
	定点当たり	21.50	15.16	21.98	17.34	23.82	25.79	24.95
新型コロナウイルス感染症	罹患数	833	72	100	128	148	184	201
	定点当たり	2.28	1.18	1.64	2.10	2.43	3.02	3.35
RSウイルス感染症	罹患数	8	4	3	-	-	1	-
	定点当たり	0.04	0.11	0.08	-	-	0.03	-
咽頭結膜熱	罹患数	953	215	194	175	142	119	108
	定点当たり	4.31	5.81	5.24	4.73	3.84	3.22	3.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	1,385	260	250	181	250	243	201
	定点当たり	6.27	7.03	6.76	4.89	6.76	6.57	5.58
感染性胃腸炎	罹患数	1,216	135	159	165	236	259	262
	定点当たり	5.50	3.65	4.30	4.46	6.38	7.00	7.28
水痘	罹患数	106	11	4	20	17	34	20
	定点当たり	0.48	0.30	0.11	0.54	0.46	0.92	0.56
手足口病	罹患数	133	25	17	31	23	25	12
	定点当たり	0.60	0.68	0.46	0.84	0.62	0.68	0.33
伝染性紅斑	罹患数	7	1	2	1	-	-	3
	定点当たり	0.03	0.03	0.05	0.03	-	-	0.08
突発性発疹	罹患数	45	12	6	12	7	6	2
	定点当たり	0.20	0.32	0.16	0.32	0.19	0.16	0.06
ヘルパンギーナ	罹患数	9	3	2	1	-	3	-
	定点当たり	0.04	0.08	0.05	0.03	-	0.08	-
流行性耳下腺炎	罹患数	11	1	2	2	1	3	2
	定点当たり	0.05	0.03	0.05	0.05	0.03	0.08	0.06
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	108	18	13	26	16	22	13
	定点当たり	2.00	2.00	1.44	2.89	1.78	2.44	1.44
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	25	3	2	1	6	5	8
	定点当たり	2.08	1.50	1.00	0.50	3.00	2.50	4.00
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	34	4	2	2	10	11	5
	定点当たり	2.83	2.00	1.00	1.00	5.00	5.50	2.50

